

杉並区自転車活用推進計画に基づく令和 7 年度の主な取組等

■ 区独自のドライバー向け路面標示の実証実験

車の運転者に対して、自転車の側方を進行する際に十分な間隔の確保や安全な速度による通行を促すため、令和 7 年 10 月に東海大学と協働して区道上に区独自の路面標示を設置し、その効果を検証する実証実験を行いました。近隣のカーブミラー等にセンサー機器を設置し、路面標示設置前後における車等の通行状況をそれぞれ 12 時間記録しました。現在、データ分析中であり、年度内には一定の結論を得る予定です。

【区独自の路面標示】



神明通り



永福北口商店街通り

■ 自転車安全利用講習会

16 歳以上が運転する自転車の交通違反に対して反則金の納付を通告する、いわゆる「青切符」による取締まりが令和 8 年 4 月 1 日から実施されることを踏まえ、警察と連携して自転車安全利用講習会を実施しました。2 月 14 日（土）には第 3 回、第 4 回を実施する予定です。

日 時：令和 8 年 1 月 18 日（日）第 1 回：10:00～11:30、第 2 回：14:00～15:30

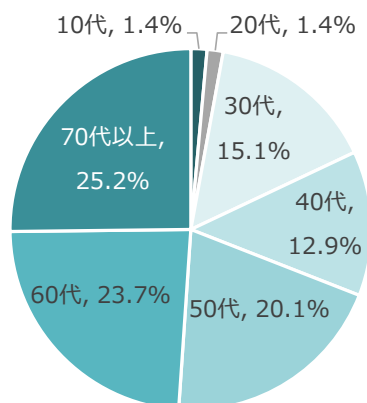
会 場：杉並区役所内会議室

講 師：杉並警察署署員

内 容：①区内の交通事故の状況、②自転車の交通ルール、③青切符制度、④質疑応答

参加者：16 歳以上の区内在住・在勤・在学者（第 1 回：73 人、第 2 回：66 人 計 139 人）

【参加者年齢割合】



【講習会の様子】



■区職員による自転車の業務利用の拡大

令和6年度に引き続き、民間事業者との協働により、職員がカーゴバイク（荷台付き電動アシスト3輪自転車）を業務利用しています。令和7年度は荷台の積載量や電動アシスト機能等を改善した新試作車をお借りしています。令和7年9月には、「杉並区モビリティウィーク 2025」※でパネル展示したほか、11月に開催された「すぎなみフェスタ 2025」※でパネル展示したほか、11月に開催された「すぎなみフェスタ 2025」では車両を展示して来場者に紹介するなど、カーゴバイクを広く周知しました。年度内には、更に改良された新車両を協働事業者からお借りし、本格導入に向けた検討を進めていきます。

※まちでの移動、都市交通を切り口に、地球環境やまちづくり、福祉など幅広いテーマについて、区民と行政が一緒になって考える環境交通啓発週間のこと。

【新車両・イベントの様子】



新試作車



モビリティウィーク



すぎなみフェスタ

■区内のシェアサイクルポートの現状

(箇所)

時期	総数	公有地	民有地
R5.2	167	29	138
R6.6	584	51	533
R6.12	703	54	649
R7.12	801	55	746